

セキュリティスイートを使用した複数組織対応の制限事項

内容

お問い合わせ内容

Cisco Security Cloud内で複数組織の機能を有効にしようとする、アカウントにCisco Security Suitesなどの特定のサブスクリプションタイプが含まれている場合、プロセスが失敗するか、ブロックされます。

環境

- Cisco Security Cloud
- 複数の組織の管理
- Cisco Security Suitesのライセンスタイプ

解決策

複数組織管理を正常に有効にするには、アカウントサブスクリプションに前述の制限された項目が含まれていないことを確認します。

1. – 現在のサブスクリプションの確認：アカウントを監査して、シスコセキュリティスイート、部分的なEAサブスクリプション、アドオンのいずれかが現在アクティブであるかどうかを確認します。

2. – アカウントチームにお問い合わせ：複数の組織に対応する機能が必要で、現在これらの制限付きサブスクリプションを利用している場合は、シスコアカウントチームまたはカスタマーサクセスマネージャにお問い合わせください。また、組織の要件に合わせて、移行パスの候補や代替

構成に関するガイダンスを提供します。

原因

複数の組織が存在する環境では、現在、次のサブスクリプションタイプはサポートされていません。

- シスコのセキュリティスイート：現時点では、これらのスイートは複数組織のフレームワークと互換性がありません。
- エンタープライズアグリーメント(EA)サブスクリプション:特に、アグリーメントに含まれるすべての製品がマネージャ組織でサポートされていない場合のEA。
- サブスクリプションアドオン：プライマリサブスクリプションにアタッチされているセカンダリアドオン。

関連コンテンツ

- [シスコのテクニカルサポートとダウンロード](#)

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。